

キッズ・モニターアンケートの概要 「三重県産米について」

アンケートの実施結果は以下のとおりでした。
キッズ・モニターのみなさん、ご協力ありがとうございました。

概要

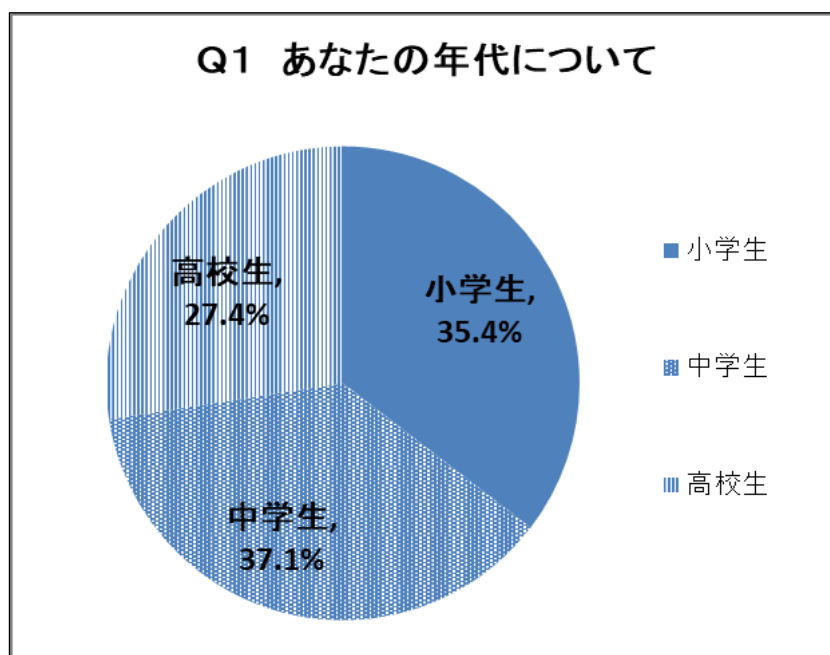
1. 実施期間 令和4年11月18日（金）～令和4年12月5日（月）
2. 回答者数 175人
3. 回答率 31.4%（175人／558人）
4. 実施方法 インターネットによるモニター調査
5. 担当課 農林水産部農産園芸課

アンケート結果概要

Q1 あなたの年代はどれですか。

【単一回答】

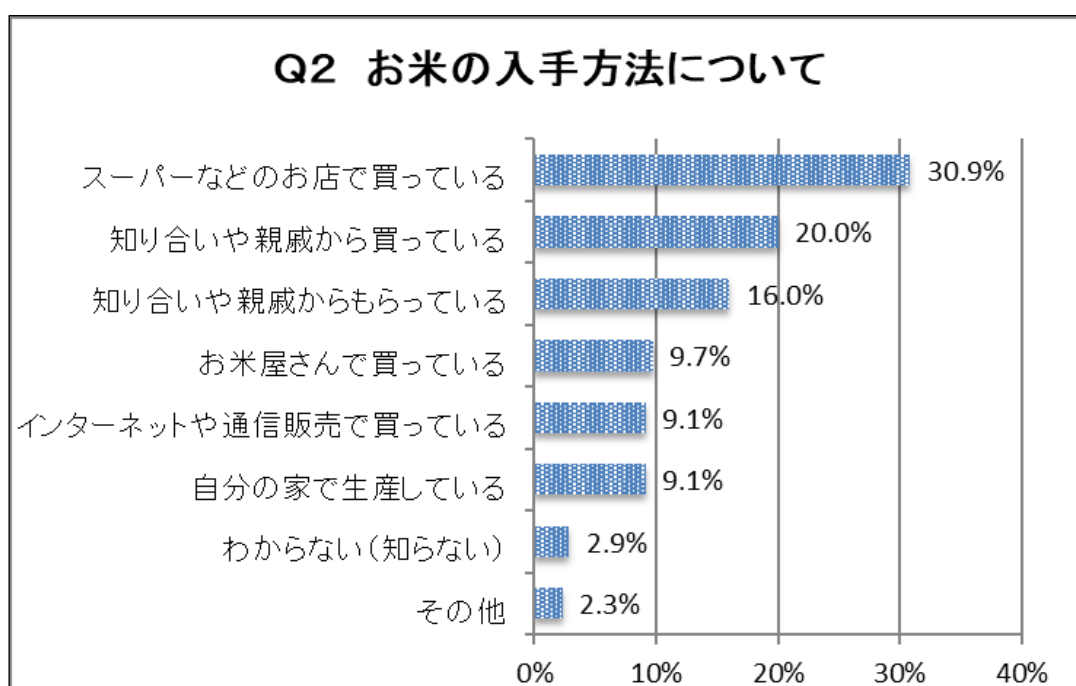
今回、アンケートに回答された方は、小学生が35.4%、中学生が37.1%、高校生が27.4%で、高校生の割合がやや少ないものの、それぞれの回答者の割合が3割程度とバランスのとれた構成となりました。



Q2 あなたの家では、お米をどのようにして手に入れていますか。

【単一回答】

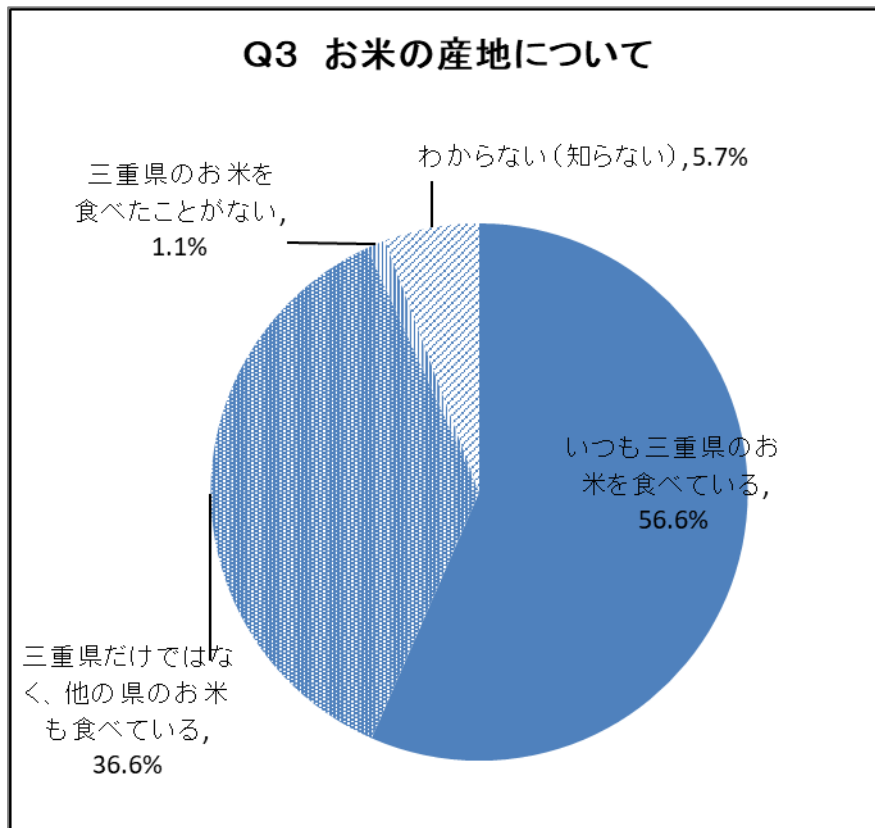
お米の入手方法については、スーパーやお米屋さん、通信販売など、お店で購入される方が 49.7%と半数近くとなりましたが、これと同じように、「知り合いや親戚から買っている」や「知り合いや親戚からもらっている」に「自分の家で生産している」を合わせると 45.1%で、比較的身近なところのお米を食べているという方も半数近くいる結果となりました。



Q3 あなたの家で食べているお米は三重県で作られたお米ですか。
【単一回答】

お米の産地については、「いつも三重県のお米を食べている」と回答された方が最も多く 56.6%と半数以上となり、次に「三重県だけではなく、他の県のお米も食べている」が 36.6%という結果になりました。9 割以上の方が、三重県のお米を食べていただいていることがわかりました。

一方で、三重県に住んでいながら「三重県のお米を食べたことがない」、「わからない（知らない）」と回答した方も少なからずいるため、もっとお米に興味を持っていただき、三重県のお米を食べてもらえるようPRしていきたいと思えます。



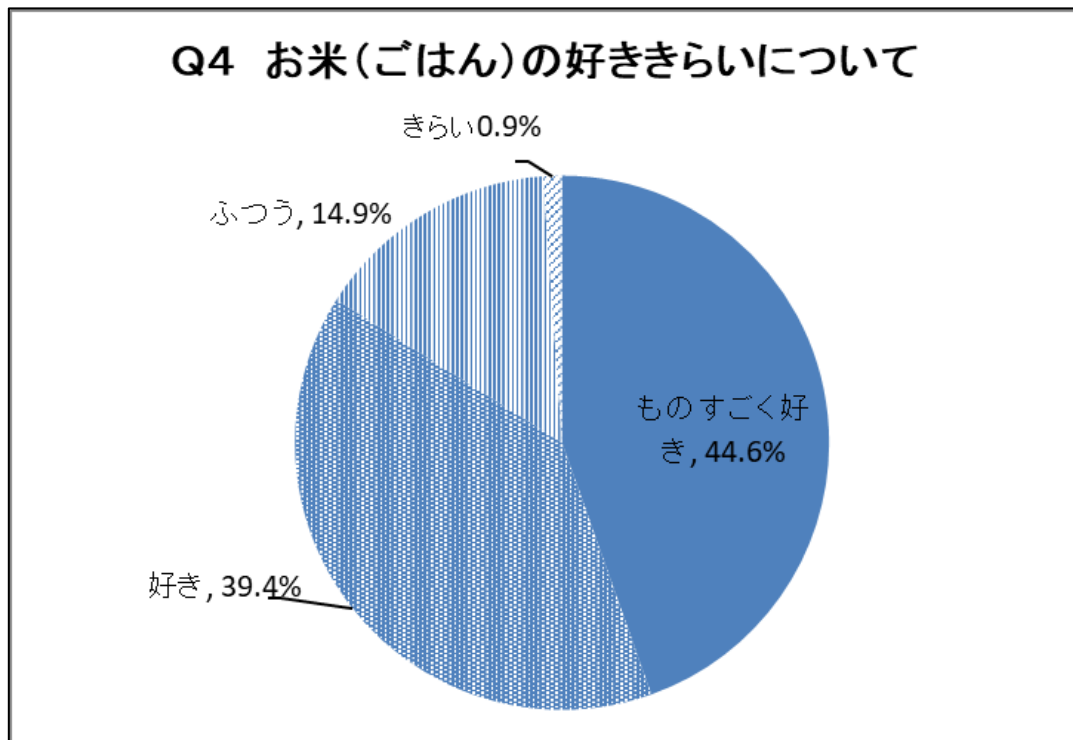
Q4 あなたは、ごはんが好きですか。

※「ごはん」とは、お米を炊いた食べもののことをいいます。

【単一回答】

お米（ごはん）の好き嫌いについては、「好き（ものすごく好き、好き）」と回答した方が84.0%と、多くの方はお米（ごはん）が好きという結果となりました。一方、はっきりと「お米（ごはん）が嫌い（ものすごく嫌い、嫌い）」と回答した方は0.9%でした。

このことから、お米（ごはん）は多くの方に好まれていて、かつ、きれいな方も少ない食べ物であるといえます。



Q5 「Q4」で、「きれい」、「ものすごくきれい」と答えた人にお聞きします。あなたが、ごはんをきれいな理由は何ですか。

【自由回答】

Q4で、「きれい（ものすごくきれい、きれい）」と回答した理由では、「味がしないから美味しくない」、「味が嫌い」といった意見がありました。

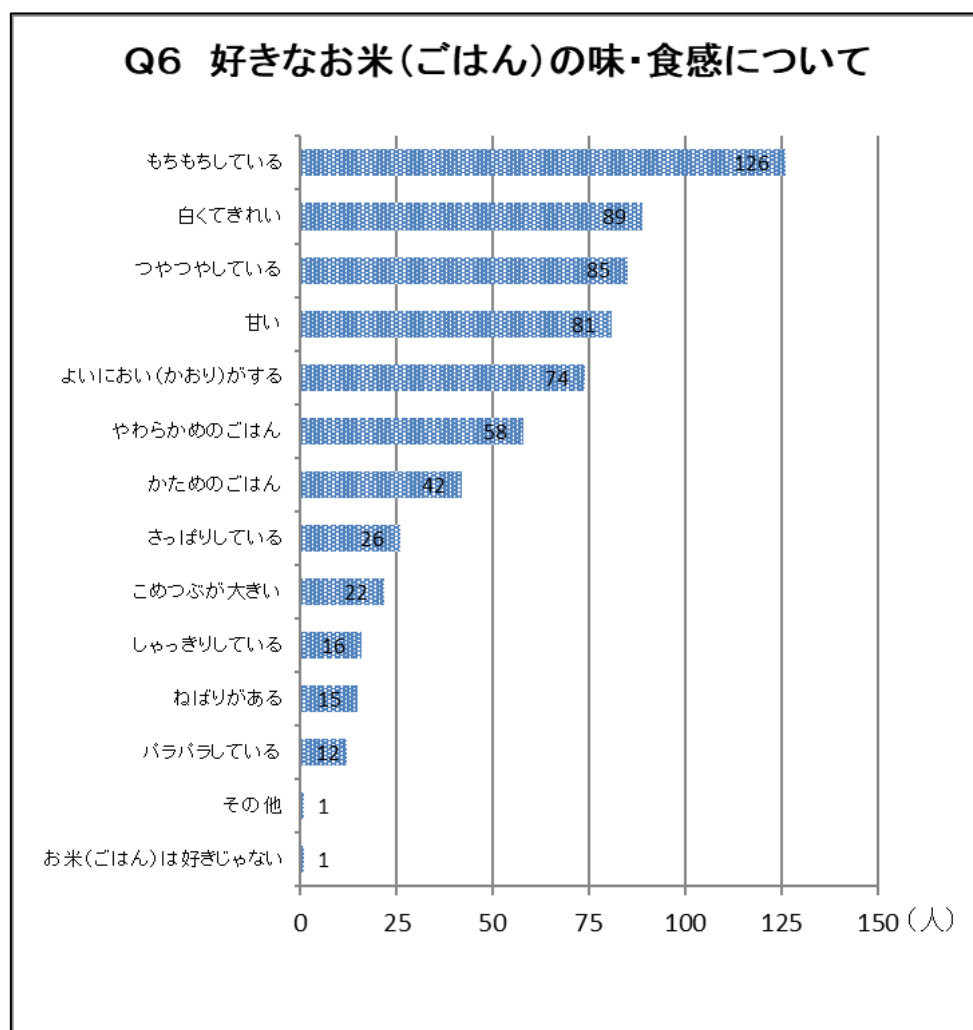
お米（ごはん）の味や香り、食感については、いろいろな特徴のあるお米が生産・販売されているため、自分好みのお米を探ることができるよう、県としても情報発信を充実させていきたいと考えています。

Q6 あなたは、どんな味や食感（食べたときの感じ）のごはんが好きですか。

【複数回答】

好きなお米（ごはん）の味・食感について、多く（半数以上）の方が選んだ項目として、「もちもちしている（126人、72.0%）」、「甘い（81人、46.3%）」といった味・食感、また、見ためでは「白くてきれい（89人、50.9%）」、「つやつやしている（85人、48.6%）」となりました。

県としても、みなさんに「選ばれるお米」に求められるポイントとして参考にしながら、取組を進めていきたいと考えています。



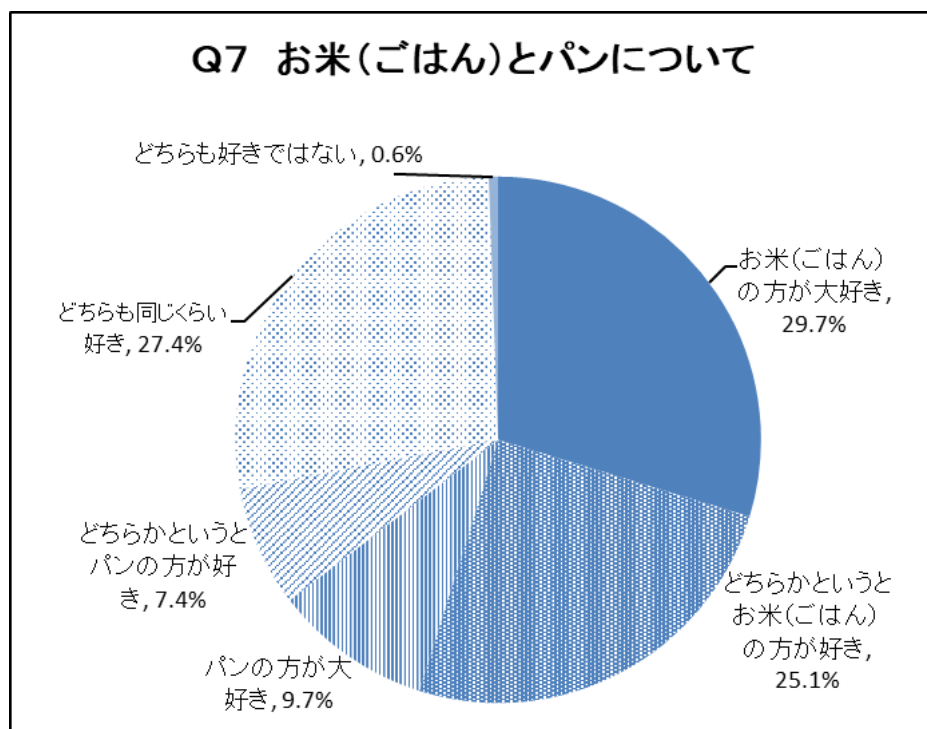
Q7 あなたは、ごはんとパンのどちらの方が好きですか。

【単一回答】

お米（ごはん）とパンについては、「お米（ごはん）の方が好き（大好き、どちらかというところ好き）」と回答された方が 54.8%と、半数以上の方はお米（ごはん）の方がパンよりも好きという結果となりました。

「どちらも同じくらい好き」と回答された方も含めると 82.2%と、お米（ごはん）は多くの方に好まれている食べ物であるといえます。

一方、「パンの方が好き（大好き、どちらかというところ好き）」と回答された方は 17.1%でした。



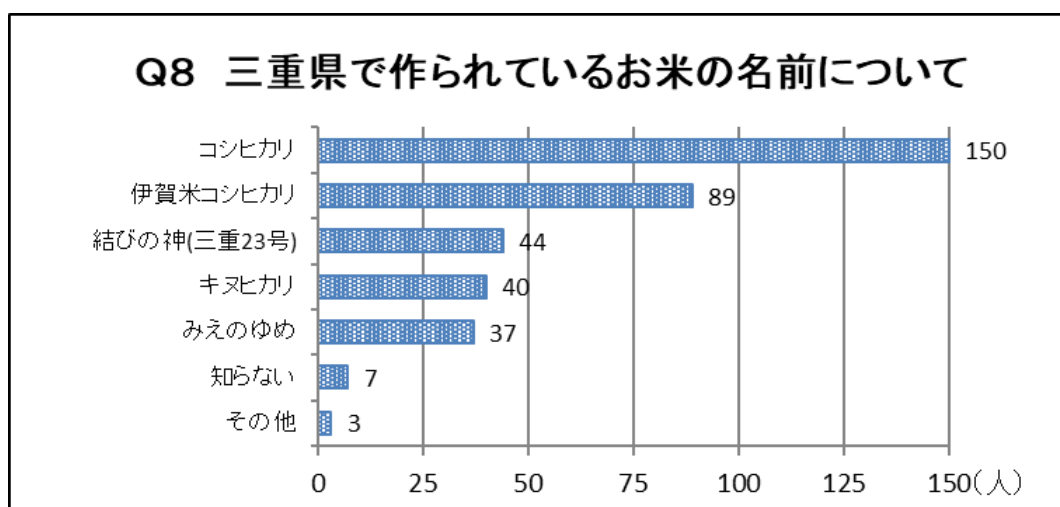
Q8 あなたは、三重県で作られているお米の名前（品種（ひんしゅ）など）をどれくらい知っていますか。

【複数回答】

三重県で作られているお米の名前については、「コシヒカリ」は多くの方（150人、85.7%）が知っており、同じコシヒカリでも「伊賀米コシヒカリ」は、約半数（89人、50.9%）の方に認識いただけていました。

一方、コシヒカリ以外では、「結びの神（三重23号）」は令和2年度にアンケート（回答者数211人）を実施した際には「キヌヒカリ」や「みえのゆめ」よりも低い14.2%（30人）でしたが認知度が向上し25.1%（44人）となりました。

しかし、まだまだ低い結果であるため、今回アンケートにお答えいただいた若い世代に対し、食育等を通じて、三重のお米をもっとPRする必要があります。



Q9 あなたは、日本全国で作られているお米の名前（品種（ひんしゅ）など）をどれくらい知っていますか。
知っているものをすべて書いてください。
全然知らない場合は、「知らない」と書いてください。

【複数回答】

全国で作られているお米の名前について、多くの方が名前を挙げてくれたのは、令和3年産の全国のうるち米の品種別作付割合（品種ごとに作られている面積の多さ）で全国第4位の「あきたこまち」と「コシヒカリ」（全国第1位）となり、それぞれ約3分の1の方から回答がありました。

次いで、「ゆめぴりか」（全国第10位）、「ななつぼし」（全国第5位）、「ひとめぼれ」（全国第2位）、「つや姫」（全国第12位）、「ササニシキ」（ランク外（上位20位に入っていない））と続きました。

このほか、複数の都道府県で作付けのある「ヒノヒカリ」（全国第3位）や「キヌヒカリ」（全国第8位）のほか、「青天の霹靂（へきれき）」や「新之助」など全国で開発された新しい品種も数多く挙げられており、みなさんがお米に興味を持っていただいていることがわかりました。

